



2019年度 2年生 学習の手引き

この学習の手引きは、各教科の先生が、①授業への取り組み方、

②家での学習方法、③テスト勉強の方法について説明したものです。授業は学校

生活の多くの時間を占めています。各教科の授業に積極的に取り組み、自分の力

を伸ばしましょう。また、授業で学習した内容を身につけるためには、授業以外での

学習も必要です。マラソン選手が、長い距離を走ることができるのは、毎日、走るトレ

ーニングをしているからです。勉強も同じです。毎日、学習する習慣を身につけると、

集中力が続くようになります。日々の努力は「なりたい自分」になる第一歩です。

保護者のみなさまへ

①「中学校では、宿題がないのですか」とご質問を受けることがあります。中学校にも

宿題はあります。ただし、小学校とは異なり、提出する(教員が点検・評価する)

までの期間が長く、一度に提出する量が多くなる傾向があります。そのため、

計画的な学習が必要になります。

②豊川中学校は、中間テスト・期末テストに関するプリントを、原則、2週間前に

配布いたします(休日や行事等の関係で、多少の前後はあります。配布後に豊川

中学校メールマガジンでお知らせします)。提出物ものせていますので、ご家庭でも、

テスト勉強および提出物の応援をよろしくお願いいたします。

～はじめに～

1、生活のリズムを大切にしよう。

- ① 早寝早起きをこころがけよう。
- ② 食事をきちんととりましょう(脳はエネルギーを多く必要とします)。
- ③ 持ち物・提出物は前の日に準備しよう。

2、積極的に授業にとりくもう。

授業の準備	学びのルール
① 授業の準備をしてから休憩する	① 取り組んでわからないときは、
② チャイム着席をする	班の人に「ここどうするの?」ときく
③ 服装をととのえる	② きかれたら、ていねいに説明する
④ あいさつをしっかりと	
⑤ 最初の指示をしっかりと聴く	

授業では、わからないことがあるのはあたりまえです。人には得意・不得意があります。授業の準備と学びのルールを大切にしましょう。

3、家庭学習の習慣をつけよう。

- ① 必ず、宿題(提出物)に取り組もう。
- ② 集中できる環境づくりを意識しよう。
→テレビや動画を見ながらの学習は、記憶に残りにくい。
- ③ 毎日、学習しよう。
→宿題がなくても、自主勉強ノートを使って学習しよう。
- ④ 自分にあった学習の方法を見つけよう。
→学習方法がわからないときは、教科の先生に相談しよう。

2年生 国 語

1. 教科書を繰り返し音読する。

予習としても、復習としても、テスト勉強としても、とても有効です。

2. 漢字テストを目標に、漢字を覚える。

試験範囲は毎回10問。練習プリントが毎回宿題で出ます。自主勉ノートも使いましょう。そのとき、読みかたも必ずいっしょに覚えておくと、より力がつきます。

また、宿題を家庭ですることは基本です。学校で休み時間にあわててやっても、それは頭には入りません。(その場だけの記憶になって、定着しません。)

3. プリント類の整理

プリントは全て完成させてノートに貼るか、ファイルにとじて、なくさないようにしましょう。プリントは一人1枚だけしか配りません。なくしても再発行しません。名前を書くことを習慣にしましょう。

4. 読書をする。

国語力の基本は文章を読むことです。小説や新聞など、文章をたくさん読んでください。それがあなたの力になります。

5. 授業に積極的に参加する！

授業での課題に真剣に向き合い、授業中に自分で考え、他の人の考えを聞くことを、積み重ねることで力がついていきます。

テスト前勉強では

- 1 漢字プリントを使って、漢字を覚える。
- 2 授業プリント・ノートを見直す。
- 3 教科書の本文を覚える。(内容を頭に入れる)
- 4 古文や俳句・短歌は必ず覚える。

他にもやり方はいっぱいありますが、何からやっていいか分からない人は、とりあえずこれだけはやりましょう。一緒にがんばっていきましょう。

2年生 社会科

1、授業を大切にしよう。

- ・先生の話を友だちの意見を集中して聴こう。
- ・自分で積極的に調べ、わからないときは班の人に「ここどうするの」ときこう。
- *説明すると、覚えたり、わからないことに気づいたり、自分の考えがまとまったり、新しい考えがひらめいたりします。わかった人、わからなかった人の両方が力を伸ばすことに繋がります。
- ・プリントは必ずファイルにとじよう。

2、授業の準備をしよう。

- ・前の日に、持ち物・宿題を確認しましょう。
- ・休けい時間に、授業の準備をしましょう。
- ☆地理:5点セット(ファイル・教科書・資料集・地理のワーク・色鉛筆)
- ☆歴史:5点セット(ファイル・教科書・資料集・歴史のワーク・色鉛筆)
- *自分たちで調べたり、考えたりするので、忘れ物があると、自分や仲間、先生…みんなが困ります。わからなくなります。

3、自主勉強をしよう。

社会科は特に復習が必要な教科です。練習問題や問題集を何度も解きましょう。

- ①まず解いてみよう。
- ②少しずつ答え合わせをしよう。
- ③わからないところを問題集の説明・解説や教科書で調べよう。
- ④それでもわからないところは印をつけて友だちや先生に質問しよう。
- ⑤くりかえし取り組もう(まずは言えるようにして、次に書けるようにしよう)。
- ⑥勉強した内容を、わかりやすく人に説明してみよう。

*他にも社会科に関係するテレビ番組、ニュースを見たり、本や新聞を読んだりしよう。歴史が苦手な人は、図書館で、日本の歴史の漫画を借りてみよう。

4、テストについて

- ・テストは、授業の内容・教科書・問題集、時事問題などから出題します。
- *教科書や授業で勉強した言葉を漢字で書けることも目指そう。

2年生 数学

数学の力をつけるためのポイント



① 授業を大切にする

- ☆ 忘れ物をしない。
- ☆ 説明を聴くときと、班で授業プリントを仕上げるときの区別をつける。
授業の3点セットは《目・耳・心》！しっかり説明を聴こう。授業プリントは、班で協力して理解しながら仕上げよう！
- ☆ わからないことは質問する。
説明を聞いてわからなかったことはそのままにしないで、班の人や先生にきいてその日のうちに理解することが大事！

② 家庭学習をがんばる（復習を中心に！）

- ☆ 宿題を必ずする。
授業で習ったときには分かっているつもりでも、何もしないでいると時間がたてば忘れてしまうものです。宿題はその日に習ったことをもう1度復習するためのものです。必ず自分の力でやりましょう。
- ☆ ワークの習った範囲の問題を解く。
解答を見ないでまず自分の力で解いてみる。結果よりも途中の考え方や計算が大切。やった後はすぐに答え合わせをする。（せっかくやっても、やりっ放しでは、自分の間違いに気が付かない。）間違えたものはすぐにやり直して、どこで間違えたのかを確認しましょう。
- ☆ 自主勉に取り組む。
さらに自主的に学習をしよう。自主勉ノートに、学校で学習をしたことをもう1度整理したり、教科書の問題をやることも大切です。テスト前には自主勉プリントを用意するので、活用しましょう。

〔2年生 理科〕

0. 科学を意識する（心構え）

生活の中には、たくさんの科学にあふれています。素朴な疑問や不思議に思うことは、苦手であってもとても大切な姿勢だと思います。ふだんから意識する習慣をつければ、物事を科学的に考える力がついてきますよ。日頃から新聞やニュースに耳を傾けてみましょう。

1. 授業の内容を思い出す

今日は、どんなグループ活動をしたのか、先生がどんな「モノ」を持って来ていたか、どんな実験をしたのかを、おうちの人でも、友達でもよいので話をしてみましょう。思い出せたら記憶に残っている、つまり覚えているということです。

2. 暗記はいらない

思い出す習慣がつけば、丸暗記する必要がなくなります。暗記はつまらないし誰だって嫌ですね。暗記するしかない単元もありますが、何か関連付けて覚えられるようにすると良いですよ。それらがやがて知識として君たちの能力を発揮するときがきます。

3. わかりやすく説明をする

ノートに書いた、わからない言葉や疑問に思っていることを単元が終わった後に説明できるようになれば、授業での成果が十分に出せています。わかりやすく伝えるためにも自分の記憶を整理する必要があります。また、それでもわからないときは、クラスの仲間にきく！を徹底しましょう。

4. 授業ノート（授業プリント）を活用する。

授業で行った特に大事なところ、ポイントとなることをできるだけ絞って板書します。ですから後で自分がノートやプリントを見たときにやる気の出るようなレイアウトを工夫してください。またしっかり書く時間を設けますので、丁寧に書きましょう。目標は後で読み返したくなるノート作りです！

5. 教科書から自主勉ノートに整理する

先生の授業ノート（ファイル）は教科書を基にしながら、わかりやすく作成するつもりです。どんなポイントでどんな風にまとめているかを自分なりに工夫して自主勉ノートにもまとめてみてください。書いてまとめるだけでもかなり覚えることができますよ。やり方がわからない人はまずは真似するところからスタートし、自分に合った方法を見つけていってください。

6. テスト前の勉強方法

①教科書を読む

特に線を引いた言葉（太字）は重要です。つぎに実験や観察などの図を見てください。どんな実験をしたのかをここでも思い出すことができれば効果的です。

②ノート（ファイル）を見る

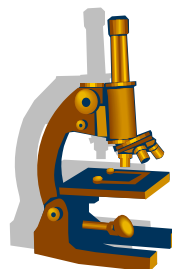
ファイルにはグループで学んだメモ書きがあります。自分が班で考えたことを思い出してください。また、実験で得られた結果などはテストで確認することもありますよ。また、大事なところは赤で書いておくと、赤いシートで隠せば簡単に確認することができます。テスト直前にも目を通すだけでも確認することができます。

③白プリントで、確認する。

これまでのことが頭に入っていれば、練習問題で実践してみましょう。ただし、きちんと〇つけをして、間違えたところは必ず印をつけて何度も繰り返してわかるまでやってください！

7. テスト点だけでは力にならない

目の前のテスト点だけでは、応用力はつきません。考える力も乏しくなります。暗記でその場しのぎ、いい点を取るだけでなく、楽しく学べるのが君たちにとって大きな力になっていきます。どれだけ疑問に感じ、探究心をもって臨めるかは科学者への第一歩です。



1. 授業について

「チャイム着席が守る」、「持ち物すべての準備を休み時間内にできる」「話をしっかり聞いている」という基本的なところをまず大切にしよう。

また、配られたプリントは必ずファイルに挟んでいこう。

そして、一番大切なことは、授業に意欲的に積極的に取り組んでいこう！

2. 家庭学習・期末（筆記）試験対策について

試験では、教科書や配布プリントの内容を出します。プリントが配られたら、その都度取り組んだり、復習しておくで試験前に焦らなくて済みます。また、そのタイミングでわからなかったことは教科書で確認したり、積極的に質問するようにしよう。提出物を期限内に出すのを忘れずに。

3. 実技試験について

歌唱対策！

①まずは授業でしっかり歌う。自信がなければ小さな声でも OK! のどを歌うモードに慣らしていく、というのが大切です。その時に思い切ってしっかりと口を大きく開けてみよう。そうすると、のどがみんなの声に共鳴して歌うモードになっていきます。歌うときはにこやかに♪

②帰り道やお風呂に浸かっているとき、鼻歌で「ふふふん♪」と思い出して歌

ってみよう。特にお風呂場はとっても響くので、なんだか上手になった気分！

気分が乗ってきたら、歌詞をつけて歌おう。（近所迷惑には気を付けて…）

器楽対策！！

①まずは授業で繰り返し吹こう。周りに聞ける間にたくさん聞こう。

②難しいフレーズは、短くして、繰り返し練習しよう。いきなり全部吹こうと気負わなくても大丈夫です。小さなことからコツコツと。

③時間のある時にエアリコーダー（上級者）で指練習しよう。

4. 最後に

テレビやラジオでやっている音楽番組にチャンネルを合わせてみよう。

いろいろなジャンルの音楽をたくさん聴くことで、世界が広がりますよ。

持ち物

- ・中学生の音楽 2・3上
- ・中学生の器楽
- ・ファイル
- ・アルトリコーダー
- ・筆記用具



〔2年生 美術〕

1. 学習する内容

学習する内容には、大きく分けて『絵画』『デザイン』『工芸』『彫刻』などの作品に表現する分野と『鑑賞』して学ぶ分野があり、1年生では週1・3時間です。2・3年生になると週1時間になります。

回数が少ない分、ひとつひとつの取り組みを大切にしてほしいです。

2. 授業を受ける上での心構えと家庭でできること

- ① 上手く描こう、上手く作ろうではなく、人と違ったもの（個性的）を！という気持ちで、積極的に授業参加しよう！たくさんの作品に触れることで、感性が豊かになります。

友達同士で、または、親子で美術館・博物館にぜひ足を運んでほしいと思います。本物に触れることが大切です。画集をパラパラ観るのもいいですね。また、身近な仲間の作品から学ぶこともできます。

- ② 作品完成までの過程を大切に、その時間の目標を明確にしよう！手の遅いことは、悪いことではありません。でも、期限を守らないことは、いけないことです。期限を守って提出しよう！
- ③ 授業への集中力と持続するための意志が大切です。そのためにも人の話を聴く力をつけましょう。
- ④ 準備物をしっかり用意しよう！
- ⑤ 自分の作品、仲間の作品を共に大切にしよう！持ち帰った作品は、部屋に飾ったり、実際の生活の中で使ってみましょう。

3. 評価について

完成作品のみで評価しません。完成までの過程（下描き提出・途中提出があります）・授業態度（授業遅刻・授業態度・忘れ物・美術ファイルなど）・ペーパーテスト（40点満点）なども含み、総合評価とします。

4. 美術の教科でつけてほしい力

- ① よさや美しさに向かおうとする心

自分の思いを深めたり感覚を研ぎ澄ませたりしながら、よさや美しさを考えて、表したり感じ取ったりし、伝え合うことができるようにしよう。

- ② 失敗を乗り越える力

何度失敗しても次の方法を考え、挑戦する。制作をしながら、失敗を乗り越えるたくましさをつけてほしいと思います。



〔2年生 保健体育〕

授業について

- ・実技では、体操服、体育館シューズ。保健では、教科書2冊、ファイルを忘れず授業に参加しよう。
- ・1人1人の「やる気」が大切です。何事にも一所懸命取り組もう！
- ・協力や教え合いをしながらみんなで上達していこう。
- ・更衣を早くすませて授業に遅れないようにしよう。
- ・授業中は集中し、緊張感をもって活動し、ケガや事故に気をつけよう。
- ・苦手な種目や苦しいことから逃げずにがんばる力を身につけよう。
- ・見学の時は、保護者の方に生徒証明書の連絡欄に理由を記入し、印鑑を押してもらい、提出して下さい。
- ・原則、見学者も体操服に着替えましょう。
- ・見学の時は事前に先生に報告し、見学者カードを記入して、提出して下さい。

⑨体操服の下に長袖のアンダーウェアの着用は認めません。

家庭学習について

- ・自分の健康管理をできるようにしよう！
 - ① 適度な睡眠をとる。目安は7時間～8時間。(早寝・早起き)
 - ② 毎朝かかさず朝食を食べよう。
 - ③ バランスの良い食事。(好き嫌いをなくす。間食しすぎない)
 - ④ 適度な運動をする。
- ・健康、スポーツに関するテレビを見たり、記事、本などを讀んだりして自分の生活や体力づくりに役立てよう。

テストについて

- ・1学期末、2学期末、学年末の定期テスト（ペーパーテスト）があります。
- ・内容は、授業プリント、授業中の板書、教科書から出題します。

＊苦手な種目、得意な種目は人それぞれです。できないことは恥ずかしいことではありません。この1年で自分の得意種目を増やしましょう。

〔2年生 技術家庭〕

今年度の技術は、2 学期から 3 学期にかけて、2年生はエネルギー変換と栽培の分野を授業で行います。技術は実技科目なので、勉強だけでは終わらず、実践（実際に作ったり、育てたりすることがある）教科になります。得意な人は、是非友達に力を貸してあげてください。ただし、約束があります。

「手伝ってと言われたことだけ、手伝う。」です。もしかしたら冷たく聞こえるかもしれませんが、自分が、今から一生懸命に木を切ってみようと思っている所に、「やったるよ！」と言って、横からノコギリをとられて、切られたら、どう思いますか？？気持ちが下がりませんか？？

手伝って欲しい時に、手伝って欲しいことだけを手伝えるのは「大人な証拠」です。皆さんの大人度に期待しています。

テスト勉強について。①・②・③の順番で勉強をしてください。

- ① プリントに出てきた、重要語句（大事な言葉）を覚える。
- ② 教科書の範囲にある太文字を覚える。
- ③ ①と②も語句（言葉）の説明ができるようにする。

家庭分野

今年度の家庭科は、1 学期から2学期にかけて、2年生は食生活と自立と住生活を行います。家庭科は実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な知識及び技術を習得します。

家庭科で注意することは、機器類、刃物類、電気、ガス、火気などを取り扱って実習するため安全に気を付けて取り扱って下さい。

テスト勉強について。

- ① 教科書をよく読み理解する。
- ② 教科書の範囲にある太文字を覚える。
- ③ プリントの復習をする。

2年生 英語

英語はトレーニングだ！

- ① 授業に集中！ 特にペアや班学習での音読練習を大切にしよう。
- ② 自主勉ノート、練習ノートを中心に前向きな気持ちで家庭学習に取り組むことでメキメキ英語力がアップします。

A：授業編

- ①先生の口元を見て、よく音を聞こう
・・・耳をすませて、どんな口のかたちで音が出ているのか観察しよう。
- ②くり返し、まねして言う練習をしよう
・・・単語でも文でも歌でも**まずは口まね**からスタート。
- ③教科書などの文を大きな声で何度も読もう
・・・先生や音声モデルのあとについて大きな声で読み、
身体にリズムをしみこませる。
- ④何度も書く練習をしよう
・・・授業中ノートに英語を書く時は**心の中で発音**しながら書いて
つづりを覚える。
- ⑤まちがいを気にしないで表現しよう
・・・**まちがうことをおそれない**。ペアや班の活動でも、
はすかしがらずにどんどん使いましょう。
実際に使っていくのが英語力アップの基本です。

B：家庭学習編

- ①宿題などをする時も授業を思い出し、単語・英文など**声に出して何度も繰り返し**ながら書く練習をしよう。
 - ②宿題は最低限の課題。さらに自主勉ノートを使って、学習を確実なものにしていこう！
- 例えば・・・
- 1) 単語や文を**覚えるまで何回も練習**する。
 - 2) 授業で習った表現を使って**自己表現にチャレンジ**してみる
 - 3) 問題集でまちがったところをもう一度解いてみる。
 - 4) 授業で習ったことを**まとめる**

5) 教科書の英文を もう一度自分で訳してみる・・・などなど

自主勉ノートのいいところは、

- ★自分で「自分はここが弱い！」という課題を選んで取り組めるところ
- ★自分に合った分量を自分自身で決めて取り組めるところ
- ★前向きな気持ちで、楽しみながら取り組めるところ
- ★がんばればがんばるだけ結果が出て、英語力がぐんぐんついていくところ
- ★みなさんの勉強方法を見せてもらってアドバイスができること・・・

などなどたくさんあります！

③ チャンスを見つけて、生の英語にどんどん触れよう

- ・・・映画や音楽、ラジオ（NHK 第2放送基礎英語1・2・3など）など。
チャンスはたくさんあります。自分の興味あるところから
はじめてみましょう。

Let's enjoy English!!

